

令和6年度
白山市国際交流協会
理事会議案書



《日時》 令和6年5月10日（金）午後1時30分
《場所》 松任文化会館201会議室

次第

1 開 会

2 来賓あいさつ

3 議 件

- | | | | |
|-----|---------|------------------------------|----------------------|
| (1) | 議案第 1 号 | 会長及び副会長の選出について | ・ ・ 1 頁 |
| (2) | 議案第 2 号 | 令和 5 年度白山市国際交流協会事業報告 | ・ ・ 2 頁 |
| (3) | 議案第 3 号 | 令和 5 年度白山市国際交流協会収支決算
監査報告 | ・ ・ 13 頁
・ ・ 15 頁 |
| (4) | 議案第 4 号 | 令和 6 年度白山市国際交流協会事業計画（案） | ・ ・ 16 頁 |
| (5) | 議案第 5 号 | 令和 6 年度白山市国際交流協会予算（案） | ・ ・ 23 頁 |

5 その他（参考資料）

- ・ 特別会員一覧 ・ ・ 25 頁
- ・ 白山市国際交流協会規約 ・ ・ 26 頁
- ・ 新聞で見る協会事業 2023 別 添

6 閉 会

白山市国際交流協会会長及び副会長の選出について

参 考：白山市国際交流協会規約より抜粋

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2名

- 2 会長及び副会長は、理事のうちから互選する。
- 3 本会に名誉会長を置くことができる。
- 4 理事、監事は、会員及び学識経験者をもって充てる。
- 5 本会には、必要により会長が委嘱した顧問及び参与を置くことができる。
- 6 名誉会長、顧問及び参与は会長の要請に応じて助言を行うことができる。

(職務)

第7条 会長は交流協会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
- 3 理事は、本会の運営及び事業の執行を補助する。
- 4 監事は会計を監査する。

(任期)

第8条 役員の任期は3年とし、再任は妨げない。

- 2 前項の規約にかかわらず、会長及び副会長は、理事の任期が満了した場合においても、後任者が選任されるまでの間は、引き続きその職務を行うものとする。
- 3 補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 理事のうち、関係団体を代表して当該理事に就任している者の任期はその職にある期間とする。

(理事会)

第9条 理事会は、決議機関であつて年1回以上、会長がこれを招集する。

- 2 理事会において決議または承認する事項は次のとおりとする。
 - (1) 予算及び決算
 - (2) 事業計画及び事業報告
 - (3) 規約の改正
 - (4) 役員の改正
 - (5) その他、協会の運営に関する重要な事項等会長が必要と認めた事項
- 3 理事会の議長は、会長が務めるものとする。
- 4 理事会は、理事総数の2分の1以上の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。

令和5年度白山市国際交流協会事業報告

1 国際交流・多文化共生の推進

(1) 親善友好都市との交流推進（市受託事業）

①第14回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣事業

派遣期間：7月25日（火）～8月5日（土） 1泊12日

派遣人数：高校生12名、引率者2名

交流内容：ペンリスハイスクール授業体験、ペンリス市長表敬訪問ほか

②第14回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣事業

派遣期間：7月17日（月・祝）～7月28日（金） 1泊12日

派遣人数：中学生6名、引率者3名

交流内容：学校訪問、文化体験、ボストン町長表敬訪問ほか

③溧陽市公式訪問団受入事業

受入期間：8月21日（月）～8月22日（火） 1泊2日

受入人数：溧陽市副市長、政府関係者 計6名

交流内容：市長表敬、市内視察ほか

④海外親善友好都市青少年オンライン交流事業

オンラインによる青少年交流として実施し、両国の文化や学校紹介を通じて親善友好を深めた。

参加校：白山市立北辰中学校1年生、溧陽市溧城中学校1～3年生

実施時期：第1回 11月21日（火）14:00～15:00

（交流内容 校歌発表、ふるさと紹介、伝統文化の発表等）

第2回 1月12日（金）14:00～15:00

（交流内容 部活動紹介、英語による質問タイム等）

実施場所：参加中学校内

⑤姉妹都市グリーティングカード交換事業

市内の小学生と海外5都市の小学生とのグリーティングカードの交換のほか、中国溧陽市の小学校とオンライン交流を行った。

対 象：白山市立北陽小学校6年生87名、市内小学生26名 計113名

交流相手：海外5都市（米国コロンビア市、豪州ペンリス市、中国溧陽市、英国ボストン町、独国ラウンハイム市）の小学生

オンライン交流：12月6日（水）11:20～12:00

（交流内容 北陽小学校6年生と溧陽市外国語小学校6年生が、学校や文化について英語で紹介した。）

⑥草の根交流推進

民間レベルの草の根交流を推進するため、親善友好都市を訪問する団体や個人に、交流助成金を交付

※令和5年度の交付実績はなし

(2) 事業部会活動の推進

①日本語事業部会

○外国人市民に対して、生活のための日本語教室を提供

日本語教室	開講回数
1. 初級クラス	584回
2. 中級・上級クラス	125回
3. 子どもクラス	80回
4. ゼロレベルクラス	10回
5. 漢字クラス	0回
6. 日本語交流「わいわいカフェ」 ※生活に密着したテーマに沿って発話を促す。	11回(毎月第3日曜日) 11回(毎月最終金曜日)
7. オンラインクラス	93回
計	821回 (昨年度: 812回)

※日本語サポーターの実働人数 37名(昨年度: 34名)

※外国人学習者 延べ人数 1,343名(昨年度: 1,414名)

※学習者出身国別 上位国 1位 ベトナム、2位 中国、3位 インドネシア、フィリピン
(※17ヶ国の出身者)

○地域の日本語教室支援

「日本語カフェいしかわ」

外国人居住率の高い石川地区において地域住民と外国人住民との日本語学習やスポーツ等を通じた交流会を行った。(H30年9月より開催)

開 催: 5回(5月28日、7月30日、9月24日、11月5日、令和6年2月18日) 午前10時から11時30分

場 所: 石川公民館

参加者: 延べ人数 外国人23名、地域住民57名

「にほんごカフェみなと」

湊地区における外国人住民と地域住民の交流型日本語支援

開 催: 3回(4月16日、6月18日、9月10日)
午前10時から(1時間程度)

場 所: 湊防災コミュニティセンター

参加者: 延べ人数 外国人17名、地域住民34名

○外国人のための防災講座

日 時: 6月18日(日) 午後1時30分～午後3時30分

場 所: 白山野々市広域消防本部

内 容: 防災学習センター体験、防災食試食、防災士によるレクチャー

参加者: 外国人7名、日本人11名、防災士4名

○夏休み外国人児童生徒向け学習サポート

外国ルーツ児童に対して、夏休みの宿題サポートを行った。

開催日：8月1日（火）、2日（水）

場 所：国際交流サロン

参加者：小中学生11名、サポーター8名

○企業出張型日本語学習支援への日本語学習支援

NPO 法人 YOU-I の依頼により、日本語サポーターを派遣し、外国人就労者が日本語を学ぶ機会を提供した。（オンラインと対面の併用）

学習者：2名（SAM 白山が指定管理する一里野温泉スキー場で就労するワーキングホリデービザの外国人）

内 容：オンライン及び対面による日本語支援（計10回）他

○日本語サポータースキルアップ研修会（他主催のオンライン勉強会に参加）

日本語サポーターのスキルアップを図る研修会を開催

実施日：7月7日（金）、8月6日（日）、11月18日（土）、
令和6年1月14日（日）、3月10日（日）、3月23日（土）
（全6回）

場 所：国際交流サロンからオンライン参加

参加者：日本語サポーター 延べ12名

○姉妹都市米国コロンビア市日本語教師との意見交換（オンライン）

コロンビア市の高校で日本語クラスを受け持つベイティ氏から、オンラインで日本語指導に関する意見交換を行った。

講 師：ショーン・ベイティ氏（ヒックマンハイスクール日本語教師）

日 時：10月29日（日） 午前9時～

参加者：日本語サポーター4名

○子ども日本語サポーター研修会（オンライン）

外国籍児童生徒等に学校で日本語支援を行う同サポーターの研修会を開催。

講 師：二口 とみゑ 氏（一般社団法人 HOPE プロジェクト代表）

日 時：1月18日（木） 午後1時30分～午後3時

参加者：日本語サポーター6名

○石川県日本語講師会講師による研修会

ゼロレベル学習者への指導方法について研修会を開催。

講 師：木津 理絵 氏（石川県日本語講師会）

日 時：1月25日（木） 午後1時30分～午後3時30分

参加者：日本語サポーター9名

○その他

- ・部会員間の連携・部会の拡充（定例会の隔月開催）
- ・教材の活用
- ・県協会や他協会への視察、研修参加

②共生交流事業部会

○くれよんカフェ

外国人の母親たちが悩みの相談ができる場として、2か月に1回、外国人・日本人ママ対象の交流会「くれよんカフェ」を開催。地域子育て支援拠点であるNPO法人「おやこの広場あさがお」と連携し、外国人母親の多様な悩みの相談に対応した。

実施日：4月14日、6月16日、8月10日、10月13日、12月8日
令和6年2月9日（全6回）

いずれも金曜日の午前10時～午前11時30分

場 所：国際交流サロン

参加者：外国人・日本人の母親 延べ45名、子ども 延べ43名

○バドミントン交流会

国際交流サロンで日本語を学習する外国人や国際交流協会員が参加し、スポーツを通して交流を行った。

日 時：11月12日（日）午後1時30分～午後3時30分

場 所：松任公民館軽体育室

対 象：外国人17名、日本人23名 計40名

○「令和5年度はくさんスポーツ・レクリエーション交流会」への参加

白山市スポーツ協会主催のイベントに市国際交流協会チームとして参加し、地域住民との交流を深めた。

日 時：令和6年1月14日（日）午前9時30分～

場 所：美川スポーツセンター

参加者：外国人5名

○その他

- ・市内公民館との連携
- ・生活相談支援

③通訳翻訳事業部会

○ABCの会 英語絵本読み聞かせ

日 時：毎月第2土曜日 午前11時～11時30分（全11回）

場 所：松任図書館

読み手：主に外国語指導助手（ALT）、国際交流員（CIR）

参加者：153名（うち子ども87名）

○ハローリトルワールド 外国絵本の読み聞かせ

日 時：毎月第3水曜日 午前11時～11時30分（全11回）

場 所：松任図書館

読み手：外国人住民（フィリピンや中国出身の主婦）

参加者：94名（うち子ども46名）

○国際交流員エヴァンさんと英語で話してみよう！

CIR とマンツーマンで 30 分間フリートークを楽しんだ。

日 時：4 月 22 日（土）、23 日（日） 午前 9 時 30 分～午後 5 時頃

場 所：国際交流サロン

参加者：20 組 37 名

講 師：エヴァン・ローステッター（市国際交流員）

○国際交流員による子育てママ・パパ向け英会話教室

子育て中の保護者が英会話を楽しみ、交流を行った。

開催日：5 月 16 日（火） 午前 10 時～午前 11 時

場 所：おやこの広場あさがお

講 師：エヴァン・ローステッター（白山市国際交流員）

参加者：親子 5 組

内 容：子育てに関する英会話、米国の子育てについてなど

○えいごでクリスマス

小学校 4～6 年生を対象に、外国語指導助手たちが企画したクリスマスにちなんだゲームや、クラフト、サイエンスの授業を行った。

日 時：令和 5 年 12 月 10 日（日） 午後 1 時～午後 5 時

参加者：小学 4～6 年生 27 名

場 所：松任公民館

講 師：国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）、EI 計 7 名

内 容：英語での自己紹介、クラフト・サイエンス・スポーツの授業等

④国際理解事業部会

○国際理解講座

「イタリア紹介&ピアノ演奏」

日 時：6 月 23 日（金） 午前 10 時～午前 11 時

場 所：松任文化会館多目的室

講 師：ダリオ・リッツォ（サロン学習者・イタリア出身）

内 容：イタリア文化紹介、ピアノ演奏

参加者：33 名

「ジンバブエ講座」

日 時：7 月 9 日（日） 午前 10 時～午前 11 時

場 所：国際交流サロン

講 師：チパザ・アーノルド

参加者：28 名

「南米コロンビアの文化紹介」

日 時：10 月 22 日（日） 午前 10 時～午前 11 時 30 分

場 所：国際交流サロン

講 師：ジェイソン・エスカミジャ、松田 祥平

参加者：11 名

○世界の料理教室

「中華料理教室」

日 時：8月27日（日）午前10時～午前12時

場 所：福祉ふれあいセンター調理室

講 師：山村 テイ（白山市国際交流協会職員、中国出身）

参加者：大人10名、子ども1名 計11名

内 容：冬瓜とスペアリブのスープ、よだれ鶏等

「親子対象料理教室 クリスマス・スイーツ作り」

日 時：11月26日（日）午後1時30分～午後3時

場 所：福祉ふれあいセンター調理室

講 師：キャサリン・パッソ（アメリカ出身・外国語指導助手）

参加者：5組10名

内 容：デコレーションケーキ、アメリカのクリスマス文化の紹介

○ハロウィンデー ※3館合同事業（図書館、児童館、国際交流サロン）

市内小学生を対象に外国語指導助手（ALT）、在住外国人らとともにハロウィンにちなんだ絵本の読み聞かせや、仮装パレード、ゲームを行い、外国文化に親しんだ。

日 時：10月29日（日） 午後1時30分～午後3時30分

場 所：松任文化会館多目的室、駅前周辺

参加者：市内小学生51名

⑤広報事業部会

○協会会員の拡充、協会 PR

○サロン HP の更新、外国人住民向け情報の充実

⑥部会全体事業

○はくさん国際交流まつり 2023

国際交流サロンを会場に、さまざまな文化体験ブースやパネル展示等を行い、来場者に国際交流や相互交流の機会を提供した。

※いしかわ百万石文化祭2023応援事業、白山・松任つるべとられて秋祭り連携事業

日 時：10月15日（日） 午前10時～午後3時

会 場：国際交流サロン

来場者：外国人・日本人 約250名

内 容：ミニわいわいカフェ、ベトナム・英語講座、世界の遊び体験、民族衣装体験、テイクアウト商品の販売など

（3）国際交流サロン運営事業

○「外国人生活相談窓口」機能

外国人住民の増加、また、そのことに伴う関係機関や地域住民からの相談・依頼に対応する「外国人相談窓口」として位置づけ、一般的な問い合わせや相談に応じるほか、専門機関や関係機関への橋渡し、つなぎ支援を行った。

実績：相談件数 166 件（昨年度：205 件）

主な相談内容：日本語教室の問い合わせ（登録）、入学・入園について、
地震、雇用・生活についての相談等

○国際交流広場の提供

「国際交流員と話そう サロン de talk!」

日 時：毎週水曜日午後 2 時～ 4 時

講 師：国際交流員

延べ回数：70 回、延べ参加者 624 名

「中国語カフェ」

日 時：第 1 木曜日午後 2 時～ 3 時

講 師：山村テイ（協会職員）

延べ回数：12 回、延べ参加者 56 名

・サークル活動

（英語サークル「しゃべらんと」、中国語サークル「しゃべっちゃいな」、英語サークル、茶道サークル）

・その他 市内国際交流団体の会合

○友好都市つながりによるウクライナ支援への協力

友好都市ドイツ・ラウンハイム市を中心とする友好都市間ネットワークを活用し、親善友好と人道的支援の観点から国際交流サロンに募金箱を設置し、寄付を募り、送金した。

寄付額 18,687 円（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月末）

○生活サポート事業

外国人市民の日常生活の困りごと相談

先輩外国人によるサポート

（５）国際交流サポーターの募集・活動推進事業

市民の方を専門や特技、関心のある分野で人材登録し、活用する。また、外部団体から、同サポーターの派遣依頼があった場合、国際交流サロンでコーディネートを行った。

【サポーターの種類】 登録人数（外部団体への派遣件数と延べ人数）

① ホームステイサポーター 30 名 （0 件 0 名）

② 通訳翻訳サポーター 42 名 （6 件 6 名）※市コミュニティ通訳として派遣

派遣先：学校教育課（案内文書の翻訳）、こども園（保護者との面談）等

③ 日本語サポーター 50 名 （4 件 7 名）

派遣先：勝木組、石川情報交流事業協同組合

④ 日本文化サポーター 28 名 （2 件 8 名）

⑤ 外国文化サポーター 10 名 （12 件 12 名）

派遣先：白山石川ロータリークラブ、千代野公民館、子育て支援センター

派遣実績計 24 件 33 名（昨年度：14 件 17 名）

(6) 多文化共生啓発講演会の開催（市受託事業）

○多文化共生啓発講演会「アフリカ少年が日本で育った結果」

アフリカにルーツをもつ星野ルネ氏を講師に迎え、多様な人々が暮らしやすい社会について考える機会とするとともに、外国人住民によるミニスピーチを行った。

日 時：6月10日（土）午後2時～午後3時30分

場 所：松任学習センタープララ コンサートホール

内 容：外国人ミニスピーチ大会（発表者3名）、講演会

講 師：星野 ルネ氏（タレント、漫画家）

司 会：澤井 香奈（白山市国際交流協会 共生交流部会員）

参加者：142名

○「やさしい日本語研修会」

外国人とのコミュニケーションツールとして有効な「やさしい日本語」について市職員が学ぶことにより、窓口対応等の行政サービスの向上や多文化共生について考える機会とした。

日 時：11月14日（火）午後1時30分～午後3時30分

場 所：白山市役所4階 402会議室

講 師：崔 英善（チェ ヨンソン）氏

（國學院大学兼任講師・地域国際化推進アドバイザー）

参加者：白山市多文化共生連絡推進員、市職員 計41名

(7) 世界ジオパーク認定記念魅力発信事業 外国人住民対象ジオ体験ツアー

ジオパークの魅力を国内外に発信するために外国人住民を対象とした体験ツアーを全3回実施した。

①松任ツアー

日 時：9月10日（日）10:00～12:30

参加者：14名 ガイド：白山手取川ジオパーク公認観光ガイド

内 容：松任城址公園、聖興寺ガイドツアー、圓八工場見学

②鶴来ツアー

日 時：11月19日（日）9:30～13:00

参加者：21名 ガイド：白山手取川ジオパーク公認観光ガイド

内 容：白山比咩神社、獅子吼高原扇状地ガイドツアー

③白山ろくツアー

日 時：令和6年2月4日（日）9:00～15:00

参加者：26名 ガイド：ブナオ山観察舎ガイド

内 容：石川県白山自然保護センターブナオ山観察者ガイドツアー

(8) 白山市多文化共生コミュニケーション支援事業（市との連携事業）

外国人が地域で安心して暮らすための一助として、公的機関と外国人住民間の通訳・翻訳や、外国人児童生徒等への日本語初期指導又は母語での通訳・翻訳を行った。

○コミュニティ通訳サポーター

支援回数：6件

支援内容：保育園における保護者面談の通訳、保健師の育児相談通訳など

○子ども日本語サポーター

支援回数：234件（延べ回数）

支援児童生徒数：5校8名（昨年度：4校6名）

（派遣校：東明小、明光小、朝日小、松任中、光野中）

（９）親善友好都市関係者の受入事業

○コロンビア市学生訪問団受入

コロンビア市で日本語を学ぶ学生訪問団が日本研修のため来市し、市内でのホームステイや学校体験を行った。

受入期間：6月2日（金）～6月5日（月）3泊4日

来市者：コロンビア市高校生及び大学生7名、生徒保護者1名、

ショーン・ベイティ氏（コロンビア市日本語教諭） 計9名

内 容：市長表敬、ホームステイ体験、蕪城小学校体験ほか

○ライス大学学生訪問団来市

藤枝市と縁のある米国ライス大学（テキサス州ヒューストン）の学生訪問団が来市し、市内視察や日本文化体験等を行った。

日 時：7月2日（日）

来市者：尾崎直子氏（ライス大学日本語教諭）、ライス大学生8名、

ライス大学関係者 5名 計14名

内 容：白峰地区視察、浴衣着付け体験（協力：日本文化サポーター）

○前コロンビア市教育長ピーター・スティーブルマン氏一行来市

白山市国際友好表彰者で、前コロンビア市教育長であるスティーブルマン氏ご家族が来市され、市長表敬のほか、市のゆかりの人々と友好を深めた。

日 時：7月6日（木）

来市者：ピーター・スティーブルマン氏、ご家族 計4名

内 容：市長表敬、歓迎夕食会、市内視察

2 国内交流事業

市民交流の推進

①藤枝市との交流事業

静岡県藤枝市との間でスポーツ・文化・教育等、幅広い市民交流及び地域間交流を促進すべく、交流団体に対し助成金を交付した。

NO	訪問・受入日	交流団体名	人数
1	R5. 8. 11～8. 14（訪問）	白山市サッカー協会	34
2	R5. 10. 7～10. 8（来市）	白山市バドミントン協会	28
3	R5. 10. 24～10. 25（来市）	白山商工会議所	10
4	R5. 11. 25～11. 26（訪問）	白山市ソフトボール協会	31
5	R5. 12. 2～12. 3（訪問）	白山市剣道連盟	20
6	R6. 2. 23～2. 24（訪問）	白山市サッカー協会	47
7	R6. 3. 23～3. 24（訪問）	白山市スポーツ協会	2

白山市⇒藤枝市（訪問） 5 件 1 3 4 名
藤枝市⇒白山市（受入） 2 件 3 8 名

②地域間交流事業

旧鶴来町と旧亀田町（現新潟市）との交流団体に対し助成金を交付
※令和5年度の交付実績はなし。

3 白山市国際交流協会広報事業

- ・メール登録会員の募集
- ・協会公式ラインアカウント登録の募集
※登録者数 1 7 1 名（令和6年3月末現在）
- ・国際交流協会ホームページ、フェイスブックの充実
※フェイスブックフォロワー数 8 5 4 名（令和6年3月末現在）
- ・協会グッズの作成
- ・会報「ふれんどりい」の発行（No.36、No.37）

4 その他参考

令和5年度 CIR（国際交流員）派遣実績 4 4 件

国際交流員 エヴァン・ローステッター（R5.4～R5.7）

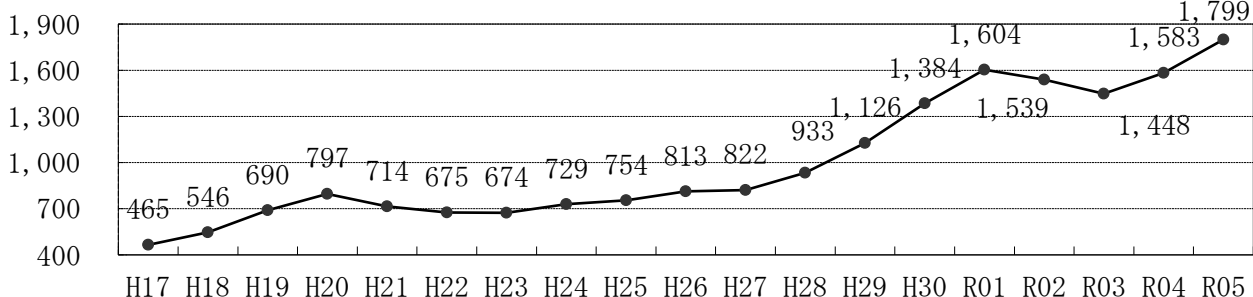
ニコル・ナビティエ（R5.8～）

- ・通訳業務 1 件 世界ジオパーク認定審査関係（ジオエコ推進課）等
- ・翻訳業務 1 3 件 パンフ・資料等（観光課、ジオエコ推進課）、防災情報（危機管理課）、展示パネル等（鳥越一向一揆歴史館）等
- ・講演会・講座 5 件 あさがおハウス講演会、まちかど市民講座、ロータリークラブでの卓話 等
- ・交流関係 2 1 件 市内こども園、児童館、小学校 等
- ・その他の派遣 4 件 ジオパークモニターツアー（北陸大学）、ラジオ出演（えふえむ・エヌ・ワン）

〔参 考〕

(単位：人)

1. 白山市外国人数の推移 (各年 12 月末現在)



2. 外国人住民国籍・地域別数 (令和 6 年 3 月末現在)

単位：人

国籍・地域	男	女	計
ベトナム	624	252	876
中国	121	123	244
フィリピン	118	66	184
インドネシア	112	34	146
韓国	43	49	92
ミャンマー	47	12	59
ブラジル	27	16	43
タイ	27	16	43
その他	113	50	163
合 計	1,232	618	1,850

【外国人の総人口比】

	外国人数	総人口比
白山市	1,850 人	1.64%
石川県	18,826 人	1.69%
全 国	322 万 3,858 人	2.59%

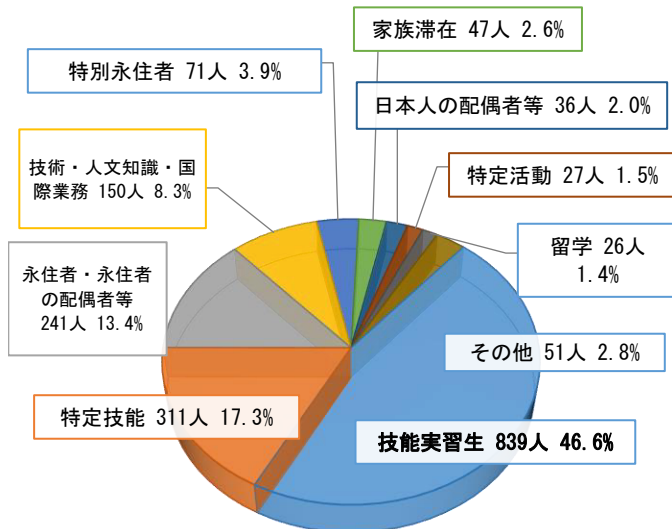
調 査：白山市 R06.3 末

石川県 R05.12 末

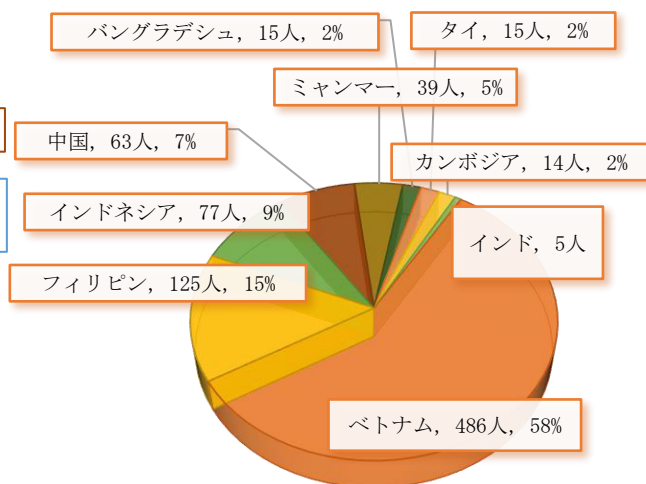
全国 R05.6 末 (推計値)

4. 在留資格別構成比 (令和 5 年 12 月末現在)

<在留資格別 構成比>



<「技能実習」の国籍 構成比>



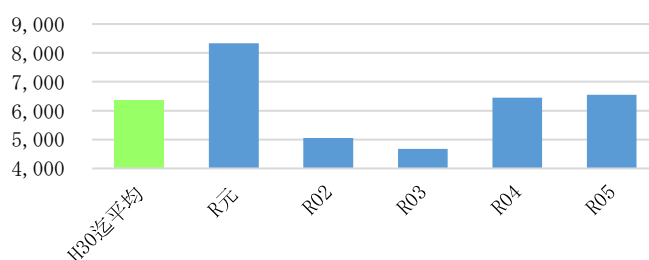
4. 白山市国際交流サロン利用人数調べ

単位：人

年度	外国人	日本人	利用者計
～H30	49,053	59,142	115,910
R元	3,400	4,936	8,336
R02	2,002	3,048	5,050
R03	1,665	3,012	4,677
R04	2,256	4,193	6,449
R05	2,230	4,319	6,549
合計	60,606	78,650	146,971

(人)

利用者数の推移



令和 5 年度白山市国際交流協会収支決算

1 収入の部					(単位：円)	
科 目			予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減額 (B)－(A)	備 考
1	会 費		1, 200, 000	1, 094, 000	△ 106, 000	普通会員（個人：344口）@1, 000円 344, 000
						特別会員<団体、企業>50社・団体）@15, 000円 750, 000
2	補助金		4, 800, 000	4, 800, 000	0	協会運営費
			0	156, 972	156, 972	国際交流まつり事業費
3	委託料		10, 952, 000	8, 869, 000	△ 2, 083, 000	市委託事業費
4	繰越金		787, 000	786, 719	△ 281	前年度繰越金
5	その他		800, 000	185, 044	△ 614, 956	サロン事業参加費、コピー収入、通帳利息 ほか
合 計			18, 539, 000	15, 891, 735	△ 2, 647, 265	

2 支出の部					(単位：円)	
科 目			予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減額 (B)－(A)	備 考
1	親善友好交流事業	国際交流	2, 400, 000	1, 182, 175	△ 1, 217, 825	日本語事業部会 182, 514
						共生交流事業部会 53, 125
						通訳翻訳事業部会 49, 629
						国際理解事業部会 34, 128
						広報事業部会 0
						部会全体事業(国際交流まつり) 301, 400
						国際交流サロン運営 364, 467
						JAPAN TENT開催事業（自己負担額なし） 0
						その他（親善友好交流推進、多文化共生事業等） 196, 912
		国内交流	300, 000	160, 000	△ 140, 000	市民交流の推進（藤枝市との交流、地域間交流）
2	受託事業費		10, 952, 000	8, 869, 000	△ 2, 083, 000	第14回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣事業 3, 861, 000
						第14回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣事業 3, 201, 000
						溧陽市公式訪問団受入事業 271, 000
						海外親善友好都市青少年オンライン交流事業 486, 000
						親善友好都市グリーティングカード交換事業 100, 000
						ジャパンテント白山市プログラム事業 390, 000
						多文化共生啓発事業 420, 000
						外国人住民対象ジオ体験ツアー 140, 000
3	職員費		4, 200, 000	4, 138, 378	△ 61, 622	職員賃金、社会保険料等
4	事務局費		650, 000	607, 279	△ 42, 721	通信運搬費（ハガキ・郵便料） 67, 349
						負担金 30, 000
						広報誌の発行（ふれんどりい2回分） 290, 400
						Zoomライセンス料 36, 300
						協会HP管理費 132, 000
						その他 51, 230
5	予備費		37, 000	0	△ 37, 000	
合 計			18, 539, 000	14, 956, 832	△ 3, 582, 168	

15, 891, 735	－	14, 956, 832	=	934, 903	(次年度への繰越額)
--------------	---	--------------	---	----------	------------

15, 891, 735 - 14, 956, 832 = 934, 903 （次年度への繰越額）

令和5年度国際交流振興特別会計決算

1 収入の部

(単位：円)

科 目		予算額(A)	決算額 (B)	差引増減額 (B) - (A)	備 考
1	繰越金	990,066	990,066	0	
2	職員慰労金積立	30,000	30,000	0	
3	その他	1,000	8	△ 992	通帳利息
合 計		1,021,066	1,020,074	△ 992	

2 支出の部

(単位：円)

科 目		予算額(A)	決算額 (B)	差引増減額 (B) - (A)	備 考
1	日本語サポート活動経費	30,000	0	△ 30,000	
2	備品購入	0	236,360	236,360	サロン事務所デスクトップパソコン、201研修室Wi-Fiルーター購入
3	次年度繰越金	991,066	783,714	△ 207,352	内、職員慰労金120千円
合 計		1,021,066	1,020,074	△ 992	

1,020,074円 - 236,360円 = 783,714円 (次年度への繰越額)

監 査 報 告 書

令和5年度白山市国際交流協会の収支決算について、関係諸帳簿、証拠書類を監査したところ、収入・支出ともに正確かつ適正に処理されていたことを認めます。

令和6年4月25日

監 事 竹 内 茂 

令和6年4月25日

監 事 織 部 資 子 

令和 6 年度白山市国際交流協会事業計画（案）

1 国際交流・多文化共生の推進

（１）親善友好都市との交流推進

①第 1 4 回ボストン町中学生ホームステイ交流受入事業（市受託事業）

受入期間：7 月 1 6 日（火）～7 月 2 6 日（金）1 0 泊 1 1 日

受入人数：中学生 6 名、引率者 2 名

交流内容：市長表敬訪問、学校体験、文化体験ほか

②第 1 2 回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入事業（市受託事業）

受入期間：1 0 月 2 日（水）～1 0 月 1 1 日（金）9 泊 1 0 日

受入人数：高校生 1 2 名、引率者 2 名

交流内容：市長表敬訪問、学校訪問、市内視察ほか

③コロンビア市高校生受入事業（市受託事業）

コロンビア市の高校生訪問団が、国際高等専門学校（ICT）白山ろくキャンパスでの STEM 教育の授業体験を行うとともに、ホームステイ体験や市内でのジオパーク研修等を通して姉妹都市同士の友好及び理解を深める。

受入期間：6 月 9 日（日）～6 月 2 1 日（土）1 2 泊 1 3 日

※滞在期間中は ICT 寮に宿泊し、週末のみホームステイを行う。

受入人数：高校生 6 名、引率者 2 名

交流内容：ICT 白山ろくキャンパスでの授業体験、ホームステイ体験（1 泊 2 日）、市内小中学校訪問等

④ペンリス市 3 5 周年友好訪問団受入事業（市受託事業）

受入期間：1 1 月 4 日（月）～1 1 月 7 日（木）で調整中（3 泊 4 日程度）

受入人数：ペンリス市長、市職員、市民等

交流内容：3 5 周年記念式典、歓迎会、市内視察等

⑤親善友好都市グリーティングカード交換事業（市受託事業）

市内の小学生と海外の 5 都市の学生とのグリーティングカードの交換

参加校：白山市内小学校

交流相手：海外 5 都市の親善友好都市の学生（米国コロンビア市、豪州ペンリス市、中国溧陽市、英国ボストン町、独国ラウンハイム市）

⑥草の根交流推進

民間レベルの草の根交流を推進するため、親善友好都市を訪問する団体や個人に、交流助成金を交付

(2) 事業部会活動の推進

①日本語事業部会

○外国人市民に対して、生活のための日本語教室を提供

日本語教室	頻 度
1. 初級・中級・上級・子ども・ゼロ・試験の各クラス	随時
2. 漢字クラス	随時
3. 日本語交流「わいわいカフェ」(月1回) 生活に密着したテーマに沿って会話を促す。	毎月第3日曜日 13:30～ 最終金曜日 10:00～
4. オンラインクラス	随時

上記クラスのほか、JLPT(日本語能力試験)前に試験対策クラスを実施

○地域の日本語教室支援

「日本語カフェいしかわ」

石川地区のコミュニティクラブいしかわの総務広報部会事業との連携事業として開催する。(夏祭り参加、文化祭での自国ポスター発表、スポーツ交流他)

開催日: 5月26日(日)、7月27日(土)、9月29日(日)、11月17日(日)、
令和7年2月16日(日) いずれも午前10時から午前11時30分

場 所: 石川コミュニティーセンター

参加者: 地域内の外国人及び地域住民

○夏休み外国人児童生徒向け学習サポート

外国ルーツ児童に対して、夏休みの宿題サポートを行う。(日本人児童も可)

開催日: 8月1日(木)、8月2日(金) 午前9時30分～午前11時30分

場 所: 国際交流サロン

○事業所出張型日本語支援

市内事業所・NPO等からの要請に応え、日本語サポーターを派遣する。

派遣先: 市内事業所等(協会特別会員)

内 容: 各事業所等のニーズに対応

○子ども日本語サポーター研修会

外国籍児童生徒等に学校で日本語支援を行う同サポーターの研修会を開催

- ・講師(専門家)による研修会の開催(オンライン開催含む)
- ・定期的な自主勉強会等

○他国際交流協会との意見交換会

他国際交流協会の日本語指導支援者と、日本語指導やオンライン活用について意見交換を行うことにより、日本語サポーターのスキルアップを図る。

○その他

- ・部会員間の連携・部会の拡充（定例会、サポーターカフェ）
- ・教材の活用
- ・県や他国際交流協会主催のオンライン研修会等に参加

②共生交流事業部会

○くれよんカフェ

日本人及び外国人の子育て中のママたちの交流、悩み共有、情報交換、つながり作りの場を提供。（協力：認定 NPO 法人 おやこの広場あさがお）

開催日：4月12日（終了）、6月9日（※日曜日開催）、8月9日、10月11日、
12月13日、令和7年2月14日
（隔月第2金曜日の午前10時～11時）

場 所：国際交流サロン

○バーベキュー交流会

日 時：5月26日（日）午前10時～午後2時

場 所：白山吉野オートキャンプ場

内 容：多国籍バーベキューで交流

○茶道体験

お茶室での本格的な茶道体験を通して、日本文化に触れる。

日 時：11月9日（土）午後2時～午後4時

場 所：安楽庵

定 員：10名程度の外国人住民

講 師：日本文化サポーター

○バドミントン交流会

スポーツによる外国人及び日本人住民の交流の機会を提供する。

日 時：11月17日（日）午後1時～午後3時

場 所：松任コミュニティーセンター軽体育室

対 象：外国人住民、協会員

○バス研修

日 時：11月10日（日）

場 所：一里野方面

内 容：ノルディックウォーキング

○その他

- ・生活相談支援

③通訳翻訳事業部会

○ABC の会 英語絵本読み聞かせ

日 時：毎月第2土曜日 午前11時～午前11時30分

場 所：松任図書館

読み手：国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）等

○ハローリトルワールド 外国語絵本の読み聞かせ

日 時：毎月第3水曜日 午前10時30分～午前11時

場 所：松任図書館

読み手：外国人住民（フィリピンや中国出身の主婦）

○英語で発信！白山手取川ユネスコ世界ジオパーク勉強会

日 時：6月～9月の5回講座（予定）

対 象：通訳翻訳部会員、通訳サポーター等

内 容：グループに分かれて、ジオスポットを英語で学習し、紹介する。
（座学、グループ学習、国際交流まつりで発表等）

協 力：市ジオパーク・エコパーク推進協議会

○えいごでクリスマス

小学校4～6年生を対象とした1日英語スクール

日 時：12月8日（日）

対 象：小学校4年～6年生 50名

場 所：松任コミュニティーセンター軽体育室

講 師：国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）等

○CIR（国際交流員）による英会話講座

国際交流員が講師となり、市民向けの英会話講座を行う。

日 時：令和7年1月～3月（予定）

内 容：①英会話初級コース ②英会話中級コース
いずれも平日夜の全8回（予定）

場 所：国際交流サロン 201研修室

定 員：各20名

④国際理解事業部会

○国際理解講座 「韓国紹介」

日 時：令和7年2月16日（日）

場 所：国際交流サロン

講 師：ソ ジュンホ（国際理解部会副部長・韓国出身）

内 容：韓国と日本の家族・家文化の違いについて

○世界の料理教室

「手軽に再現できる世界の料理～タイ料理編～」

身近な食材を使用した世界の料理教室を行う。

日 時：6月30日（日）午前10時～午後1時

場 所：福祉ふれあいセンター調理室

講 師：ラティヤ メブサヤ（学習者・タイ出身）

定 員：20名

⑤広報事業部会

- 協会会員の拡充、協会 PR
- サロン HP の更新、外国人住民向け情報の充実
- 外国人コミュニティーリーダーを活用した情報発信

⑥部会全体事業

○はくさん国際交流まつり2024

日本人、外国人住民が様々な交流を通して相互理解を深めるとともに、広く市民等の参加が可能なイベントとすることで一層の多文化共生を図る。

日 時：10月20日（日）午前10時～午後4時（予定）

場 所：国際交流サロンを含む松任文化会館施設内

内 容：ハロウィーンパレード、異文化紹介、おしゃべりカフェ、日本文化披露等

（新）○外国人コミュニティーリーダー育成事業

外国人コミュニティーリーダーたちのネットワークを活かし、今後の活動について意見交換を行い、生活や災害情報を母国語で広く発信する。

（新）○部会新年交流会

部会員同士の情報交換、活動紹介及びサロン学習者との交流会を開催する。

日 時：1月19日（日）午後1時30分～午後3時

場 所：国際交流サロン及び201研修室

（3）国際交流サロン運営事業

○「外国人生活相談窓口」機能（2019年度～）

外国人からの一般的な問い合わせや生活相談に応じるほか、専門機関や関係機関への橋渡し、つなぎ支援を行う。

○国際交流広場の提供

- ・国際交流員と話そう「サロン de talk!」
毎週水曜日 初級クラス 午後1時30分～午後2時30分
中級クラス 午後3時～午後4時
- ・中国語カフェ 第3木曜日午後1時半～午後2時半 講師：山村 テイ（協会職員）
- ・交流サークル
外国人向けお茶サークル「あさがお会」、茶道サークル、
英語サークル「しゃべらんと」、中国語サークル「しゃべっちゃいな」
- ・その他、サークル活動や市内国際交流団体の会合に開放

（4）国際交流サポーターの募集・活動推進事業

市民の方を専門や特技、関心のある分野で人材登録し、活用する。また、外部団体から同サポーターの派遣依頼があった場合、国際交流サロンでコーディネートを行う。

【サポーターの種類】

- ・ホームステイサポーター
- ・通訳翻訳サポーター
- ・日本語サポーター

- ・ 日本文化サポーター
- ・ 外国文化サポーター

(5) 第37回世界留学生交流・いしかわジャパンテント2024 受入事業

日本で学ぶ海外からの留学生・研修生が集い、県民と心のふれあいを広げるジャパンテントが県内全域で開催され、本市においてもホスト家庭を募集し、独自のプログラムで留学生・研修生を受け入れ、市民との交流を図る。

期 間：8月22日（木）～25日（日）3泊4日

受入人数：未定

内 容：対面式、白山プログラム（自然・文化体験）、交流パーティー

(6) 多文化共生啓発講演会の開催

一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事の田村太郎氏を講師に迎え、「防災」をテーマに市職員及び市民向けの講演会を行う。（市が令和2年10月に策定した「多文化共生のまちづくり推進指針」に基づき毎年実施）

①市職員対象

日 時 令和6年11月29日（金） 14:00～15:30

場 所 市民交流センター（はくさんホール） 5階大会議室

内 容 大地震などの災害が発生した際の外国人住民対応、情報の伝達方法等

対象者 市職員

②市民対象「(仮) 日本人も外国人もみんなで防災について考えよう！」

日 時 令和6年11月30日（土） 13:30～15:00

場 所 松任学習センタープララ コンサートホール

内 容 第1部 外国人ミニスピーチ大会（約30分）

第2部 田村太郎氏基調講演

対象者 市民

(7) 白山市外国人住民向け生活ガイドブックの増刷

令和4年3月に作成した「外国人住民向け白山市生活ガイドブック」において、今後さらに需要の増加が考えられることから、ガイドブックの増刷を行い、今後転入する外国人住民に対して配布する。

※ガイドブック概要

掲載内容 市の窓口における各種手続きや、子育て・教育病院での受診やバスの乗り方、ごみの出し方、防災・緊急時の連絡先のほか、各種相談窓口等の情報

記載言語 4か国語（やさしい日本語、英語、中国語、ベトナム語）

作成数 1,000部

(8) 白山市多文化共生コミュニケーション支援事業（市との連携事業）

外国人が地域で安心して暮らすための一助として、公的機関と外国人住民間の通訳・翻訳や、外国籍児童生徒等への日本語初期指導又は母語での通訳・翻訳を行う。

2 国内交流事業

市民交流の推進

① 藤枝市との交流事業

静岡県藤枝市との交流を行う民間団体に対し助成金を交付

② 地域間交流事業

旧鶴来町と旧亀田町（現新潟市）との交流団体に対し助成金を交付

3 白山市国際交流協会広報事業

- ・ メール登録会員の募集
- ・ 協会公式ラインアカウントの登録案内
- ・ 協会ホームページ及びフェイスブックの充実
- ・ 協会グッズの作成
- ・ 広報誌「ふれんどりい」発行

4 その他

事業部会 正副部会長名簿 部会員計 136 名（令和 6 年 4 月現在）

部会名	部会長	副部会長		
日本語部会	太田 朗子	崎川 栄治	川瀬 理恵	中島 ゆき
共生交流部会	細沼 宏之	村山 純司	松田 祥平	—
通訳翻訳部会	北村 吉弘	藤井 喜和子	西谷 由美子	—
国際理解部会	高崎 正志	ソ ジュンホ	加藤 俊光	—
広報部会	浅野 恭央	大浦 宏一	グエン・トゥイ・ズン	早崎クリスティリナ

（任期：R5. 4. 1～R7. 3. 31）

令和 6 年度白山市国際交流協会予算(案)

1 収入の部 (単位：円)

科 目		令和 5 年度 予算額 (A)	令和 6 年度 予算額 (B)	差引増減額(B)－(A)	備 考
1	会 費	1, 200, 000	1, 200, 000	0	普通会員（個人：405人）@1,000円 405, 000 特別会員（企業、団体：53社）@15,000円 795, 000
2	補助金	4, 800, 000	6, 000, 000	1, 200, 000	市補助金
3	委託料	10, 952, 000	4, 775, 000	△ 6, 177, 000	市委託事業費
4	繰越金	787, 000	934, 903	147, 903	前年度繰越金
5	その他	800, 000	860, 097	60, 097	ジャパンテント事務費、協会事業参加費、コピー収入ほか
合 計		18, 539, 000	13, 770, 000	△ 4, 769, 000	

2 支出の部 (単位：円)

科 目			令和 5 年度 予算額 (A)	令和 6 年度 予算額 (B)	差引増減額(B)－(A)	備 考
1	親善友好交流事業	国際交流	2, 400, 000	2, 450, 000	50, 000	日本語事業部会 250, 000
						共生交流事業部会 200, 000
						通訳翻訳事業部会 150, 000
						国際理解事業部会 150, 000
						広報事業部会 100, 000
						部会全体事業 300, 000
						国際交流サロン運営 500, 000
						その他（親善友好交流推進、多文化共生事業等） 800, 000
		国内交流	300, 000	300, 000	0	藤枝市との交流、地域間の交流
2	受託事業費		10, 952, 000	4, 775, 000	△ 6, 177, 000	第14回ボストン町中学生ホームステイ交流受入事業 920, 000
						第14回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入事業 1, 143, 000
						コロンビア市高校生受入事業 447, 000
						ペンリス市35周年友好訪問団受入事業 1, 120, 000
						親善友好都市グリーティングカード交換事業 100, 000
						ジャパンテント白山市プログラム事業 400, 000
						多文化共生啓発事業 345, 000
						白山市外国人住民向け生活ガイドブック増刷 300, 000
3	職員費		4, 200, 000	5, 347, 000	1, 147, 000	職員賃金、社会保険料等
4	事務局費		650, 000	650, 000	0	印刷製本、郵送料、その他事務費
5	予備費		37, 000	248, 000	211, 000	
合 計			18, 539, 000	13, 770, 000	△ 4, 769, 000	

令和6年度国際交流振興特別会計予算(案)

1 収入の部 (単位：円)

科 目		令和5年度 予算額 (A)	令和6年度 予算額 (B)	差引増減額 (B) - (A)	備 考
1	繰越金	990,000	783,714	△ 206,286	内、職員慰労金積立120,000円
2	職員慰労金積立	30,000	30,000	0	10,000円×3名
3	寄附金	0	0	0	
4	その他	1,000	1,286	286	通帳利息
合 計		1,021,000	815,000	△ 206,000	

2 支出の部 (単位：円)

科 目		令和5年度 予算額 (A)	令和6年度 予算額 (B)	差引増減額 (B) - (A)	備 考
1	日本語サポート 活動経費	30,000	30,000	0	日本語指導書籍代
2	備品購入費	0	0	0	
3	次年度繰越金	991,000	785,000	△ 206,000	内、職員慰労金積立150,000円
合 計		1,021,000	815,000	△ 206,000	

(参考資料)

令和5年度の会費を納めていただいた特別会員（企業・団体）は、下記のとおりです。
厚くお礼を申し上げます。

（敬称略、五十音順）

N0	企業・団体名	N0	企業・団体名
1	株式会社あさがおテレビ	26	ニッコー株式会社
2	株式会社浅野太鼓楽器店	27	株式会社西川電機工業所
3	石川情報交流事業協同組合	28	株式会社日本旅行 金沢支店
4	株式会社EIZO	29	能登印刷株式会社
5	エス・ディ・エス株式会社	30	白山石川ロータリークラブ
6	株式会社加藤建設	31	白山商工会
7	学校法人 金城大学短期大学部	32	白山商工会議所
8	協和道路株式会社	33	株式会社羽田合金
9	近畿日本ツーリスト（株）金沢支店	34	白山ロータリークラブ
10	グランドホテル白山	35	白山市北消防団
11	弁護士法人 兼六法律事務所白山事務所	36	白山市スポーツ協会
12	株式会社三光製作所	37	白山市町会連合会
13	株式会社車多酒造	38	白山市日本中国友好協会
14	株式会社新日本ツーリスト	39	白山市文化協会
15	株式会社スノーエリアマネジメント白山	40	有限会社フジタ印刷
★ 16	専門学校ファースト学園金沢校	41	北國観光株式会社
17	千代野建設株式会社	42	株式会社北國銀行松任支店
18	有限会社ツクダ自動車	43	松任市農業協同組合
19	鶴来商工会	44	株式会社マップ
20	鶴来ライオンズクラブ	45	松任ライオンズクラブ
21	手取川七ヶ用水土地改良区	46	美川商工会
22	トウエイ工業株式会社	47	美川ライオンズクラブ
23	東武トップツアーズ株式会社金沢支店	48	株式会社メープルハウス
24	株式会社トスマク・アイ	49	NPO 法人 YOU-I
25	株式会社永瀬商事	50	株式会社 六星

以上 50 社（団体）

※ ★＝R5 年度新規会員

白山市国際交流協会規約

(目的)

第1条 白山市と国内外の都市との親善友好を進め、以て世界平和に寄与するため、教育、文化及び産業の交流や市民間の相互理解を図るとともに、異なる文化的背景を持つ者同士がともに協力しあって地域社会を形成していく多文化共生の地域づくりを推進することを目的とする。

(名称)

第2条 この会の名称は、白山市国際交流協会（以下「本会」という。）と称する。

(事業)

第3条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 親善友好都市との交流
- (2) 国際交流を推進する機会の提供と意識の啓発
- (3) 国際交流に関する情報収集・提供と調査・研究
- (4) 国際交流団体との連携及び情報交換
- (5) 国際交流に関するサポーターの育成
- (6) 国際交流サロンの運営
- (7) その他国際交流の推進に必要な事業

(組織)

第4条 本会の会員は、本会の目的に賛同するものをもって構成する。

2 会員は、普通会员及び特別会員とし、次条に掲げる会費を納入したものとする。

- (1) 普通会员は、個人とする。
- (2) 特別会員は、団体及び法人とする。

(会費)

第5条 前条第2項に規定する会費の額は、次のとおりとする。

- (1) 普通会员 年額 1, 000円
- (2) 特別会員 年額 15, 000円

2 前項の会費については、10年分を一括払いした会員にあっては、10年間会員とし、20年以上にあっては、永久会員とする。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2名

2 会長及び副会長は、理事のうちから互選する。

3 本会に名誉会長を置くことができる。

4 理事、監事は、会員及び学識経験者をもって充てる。

5 本会には、必要により会長が委嘱した顧問及び参与を置くことができる。

6 名誉会長、顧問及び参与は会長の要請に応じて助言を行うことができる。

(職務)

第7条 会長は交流協会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

3 理事は、本会の運営及び事業の執行を補助する。

4 監事は会計を監査する。

(任期)

第8条 役員の任期は3年とし、再任は妨げない。

2 前項の規約にかかわらず、会長及び副会長は、理事の任期が満了した場合においても、後任者が選任されるまでの間は、引き続きその職務を行うものとする。

3 補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 理事のうち、関係団体を代表して当該理事に就任している者の任期はその職にある期間とする。

(理事会)

第9条 理事会は、決議機関であって年1回以上、会長がこれを招集する。

2 理事会において決議または承認する事項は次のとおりとする。

(1) 予算及び決算

(2) 事業計画及び事業報告

(3) 規約の改正

(4) 役員の改正

(5) その他、協会の運営に関する重要な事項等会長が必要と認めた事項

3 理事会の議長は、会長が務めるものとする。

4 理事会は、理事総数の2分の1以上の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。

(事業部会)

第10条 協会は、国際交流に関する事業活動の運営に当たるため、次の部会を置く。

(1) 日本語部会

(2) 共生交流部会

(3) 通訳翻訳部会

(4) 国際理解部会

(5) 広報部会

2 前項の部会に、部会長と副部会長を置く。

3 部会長、副部会長は、部会員のうちから互選する。

4 正副部会長の任期は2年とし、再任を妨げない。

5 新たに部会を設置もしくは改廃する場合は、理事会においてこれを決定する。

(経費)

第10条 本会の経費は、会費、補助金、寄附金及びその他の収入をもって充てる。

(会計)

第11条 会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第12条 本会の事務を行うため、事務局を白山市の都市交流事務所管課に置く。

2 事務局に必要な職員を置くことができる。

(委任)

第13条 この規約に定めるもののほか、本会の会務の執行に関し必要な事項は、理事会において決定する。

附 則

この規約は、平成17年2月1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和62年10月22日から施行する。

(全部改正)

附 則

この規約は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成4年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この規約は平成10年4月1日から施行する。

(松任市親善友好協会を松任市国際交流協会に改組)

附 則

この規約は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成14年12月27日から施行する。

附 則

この規約は、平成17年2月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成17年5月30日から施行する。

(会費、任期、事務局の変更)

附 則

この規約は、平成20年5月19日から施行する。

附 則

この規約は、平成23年5月10日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年5月15日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年5月13日から施行する。

附 則

この規約は、平成 27 年 5 月 18 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 2 年 5 月 19 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 4 年 5 月 13 日から施行する。